

# 第5次長期計画の実践。✿

## これからの龍谷大学。

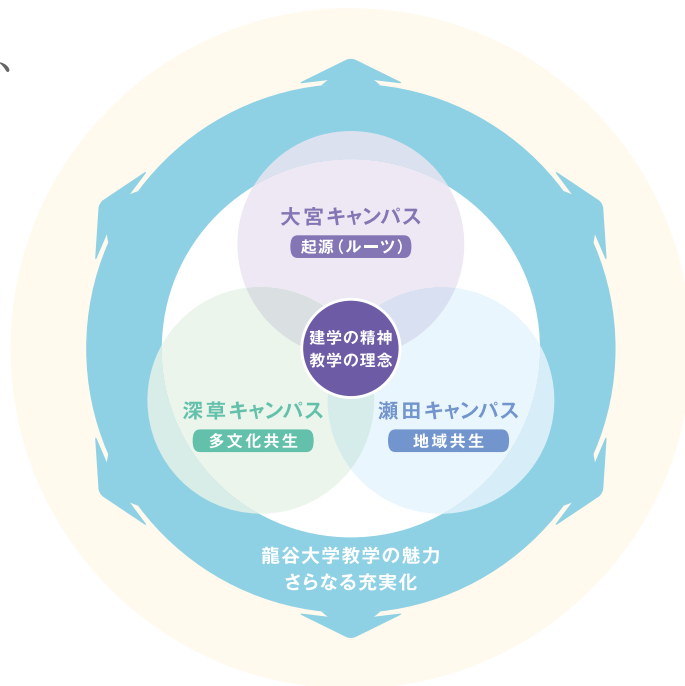


少子化の到来によって、これからの大学は厳しい経営環境に置かれることが予想されます。  
このような状況を踏まえ、龍谷大学は今まで以上に、  
大学本来の目的である「教育」を重視した政策を展開していきます。  
同時に、本学独自の魅力や特徴を明確に打ち出し、積極的に外部へ発信していく必要があると考えています。  
このために大学の運営体制を改革し、より一層自律的な大学となることをめざすとともに、  
一人ひとりの構成員がこの自覚を持って、大学改革に取り組んでいきます。

## キャンパス・コンセプトを策定し、 学部配置転換を実施する。

大宮、深草、瀬田の各キャンパスの成り立ち、機能、既存の  
教学資源、地域性などに基づいて各キャンパスの強みや  
特色を明快に打ち出すキャンパス・コンセプトを策定し、  
キャンパスごとのアイデンティティを明確にしていきます。  
そして各キャンパスの機能や地域性、外部環境の趨勢に  
基づいて、キャンパスごとの魅力を最大限に活かせる  
学部配置を再検討します。

この過程を経て個々の魅力を持つ3キャンパスが有機的に  
繋がることにより、龍谷大学が総合大学としてこれまで  
以上の魅力を発信できるように努めます。



※現段階でのイメージです。より精緻な調査・分析・議論を行った上で最終決定します。

### キャンパス 設置学部（案）

|    |                                                      |
|----|------------------------------------------------------|
| 大宮 | 文学部（3・4年）                                            |
| 深草 | 文学部（1・2年） 経済学部 経営学部<br>法学部 政策学部 短期大学部<br>国際文化学部（検討中） |
| 瀬田 | 理工学部 社会学部<br>新学部（検討中）                                |

機能、既存の教学資源、地域性などに基づいて、  
キャンパス・コンセプトを策定

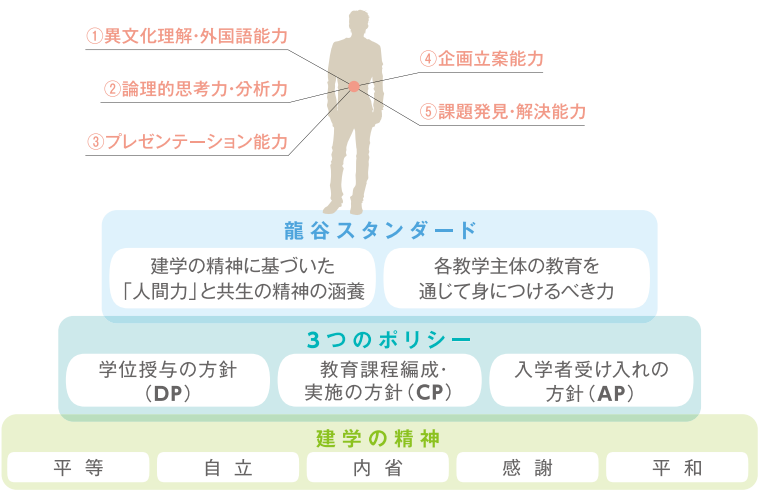
キャンパス一つひとつのアイデンティティを明確化  
各キャンパスのコンテンツを具現化

大宮、深草、瀬田の3キャンパスが有機的にリンクすることで、  
総合大学としての位置付けを強化

# 学修環境、教育システム、学生支援の再構築で、 教育を重視する大学に。

建学の精神の理解を通して豊かな人間性と共生の精神を涵養するとともに、「3つのポリシー」を策定し、「教育の質保証」に向けた組織的活動を行います。

また、全学生に共通して備える素養や能力として「龍谷スタンダード」を定義。他にも教育システムの再構築や学生生活の活性化に向けた様々な支援に取り組み、人類社会に貢献する人間を育成すべく、教育をこれまで以上に重視していきます。



# 大学運営体制を改革し、 自律的な大学に。

昨今の急激な外部環境の変化を踏まえ、これに柔軟に対応した体制を整備し、担当理事の業務と執行権限の責任の所在を明確化します。

また、意思決定を支援する調査分析機能を整備するとともに、大学執行部レベルで対外交渉機能を向上させ、組織的に対応できる体制を確立します。

